

## 宮城県から始まる東北キャラバン

### ～宮城県で1頭だけの介助犬を知ってほしい～

(社福)日本介助犬協会では、6月20日～7月1日の約2週間をかけて介助犬のペア数が少なく、介助犬の認知度が低いであろう東北地方での啓発活動「東北キャラバン」を実施いたします。宮城県には6月20日～21日の2日間滞在し介助犬の啓発活動を行います。

介助犬とは手足に障がいのある方の日常生活動作を手助けする犬のことです。2021年10月時点では、全国の実働ペア数は57ペア。介助犬と生活することでより良い生活を送れるだろうといわれている手足に障がいのある方はおよそ15,000人いるといわれています。数が足りないことが課題となっており、その要因の一つとして認知度の低さが挙げられています。宮城県の介助犬実働ペア数は1ペアのみということもあり、啓発の必要性を感じています。この機会に一人でも多くの方に介助犬について知っていただきたく、取材いただけますと幸いです



#### ○宮城県での啓発

- ・6月20日(月)  
開会セレモニー、宮城県保健福祉部訪問
- ・6月21日(火)  
一般の方向けに介助犬啓発活動予定

宮城県唯一の介助犬ペアも同行予定

※時間はお問い合わせください

今回東北キャラバンを実施するにあたり、宮城県出身のイラストレーターに依頼しオリジナルデザインを作成しました。東北のゆかりのあるものが盛り込まれ、犬が東北かけまわっているデザインです。

#### <取材申込み・問合せ先>

社会福祉法人 日本介助犬協会

連絡先：0561-64-1277・080-4177-6200

Mail：[info@s-dog.jp](mailto:info@s-dog.jp)

